



平成29年2月3日

各位

会社名 オーナンバ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 遠藤 誠治
 (コード番号 5816 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理統括部長 武田 豊
 (TEL. 06-6976-6101)

新中期経営計画「PROGRESS 2020」について

当社は、2017年を初年度として2020年度までの4ヶ年の新中期経営計画「PROGRESS 2020」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 既中期経営計画「PROGRESS 2016」の到達点

既計画は2014年度から2016年度までを対象とし、最終年度の売上高420億円、営業利益23億円、営業利益率5.5%を目標としてスタートいたしました。しかしながら、売上は再生可能エネルギーの固定価格買取制度の見直しの影響を受け、太陽光関連商品の売上は予想を大幅に下回り、全体の売上高は368億円、営業利益12億円、営業利益率3.3%の結果となりました。

一方で新エネルギー、車載などの分野で新製品開発・新規開拓の促進を図った結果、新規分野での売上はほぼ達成致しましたが、太陽光関連商品の落ち込みをカバーできず中期計画は未達成となりました。

2. 新中期経営計画「PROGRESS 2020」における経営基本戦略

「我々は常に革新を起し、特徴ある価値の創造により世界に貢献する」という当社の経営理念のもと、グローバルな視点で、成長分野での事業領域拡大と当社製品の販売強化を図り中期経営計画の達成に向け努力致してまいります。

1) 成長戦略

- ①自動車、エネルギー、産業機器、ライフサイエンス分野での事業拡大
- ②グローバルでの営業力強化 ③新規システムの事業化

2) 生産戦略

- ①グローバルでの生産技術力の強化 ②事業構造改革の推進
- ③トータルコストの削減による収益力の向上

3) 経営体質の強化

- ①営業利益率の確保 ②グローバル人材の育成/活用 ③キャッシュフローの改善

3. 経営指標 (目標)

	2016年度	2020年度
売上高 (億円)	368	450
営業利益 (億円)	12	23
営業利益率 (%)	3.3	5.0
ROE (%)	△2.4	8.0
1株当たり配当 (円)【予定】	10	16

(注) 数値算定的前提：為替レート 1US\$ = 110円

以上

新中期経営計画の概要

【PROGRESS 2020】

2017年2月3日
オーナンバ株式会社



【PROGRESS 2020】



< 新中期経営計画の基本コンセプト >

**成長戦略/生産戦略/経営体質の強化を
着実に実行、成長分野での新しい
経営の柱を構築し更なる発展を目指す**

新中期経営計画の基本戦略



オーナンバ株式会社

3

新中期経営計画の基本戦略



1. 成長戦略

- ・ 自動車、エネルギー、産業機器、ライフサイエンス分野での事業拡大
- ・ グローバルでの営業力強化
- ・ 新規システムの事業化

2. 生産戦略

- ・ グローバルでの生産技術力の強化
- ・ 事業構造改革の推進
- ・ トータルコストの削減による収益力の向上

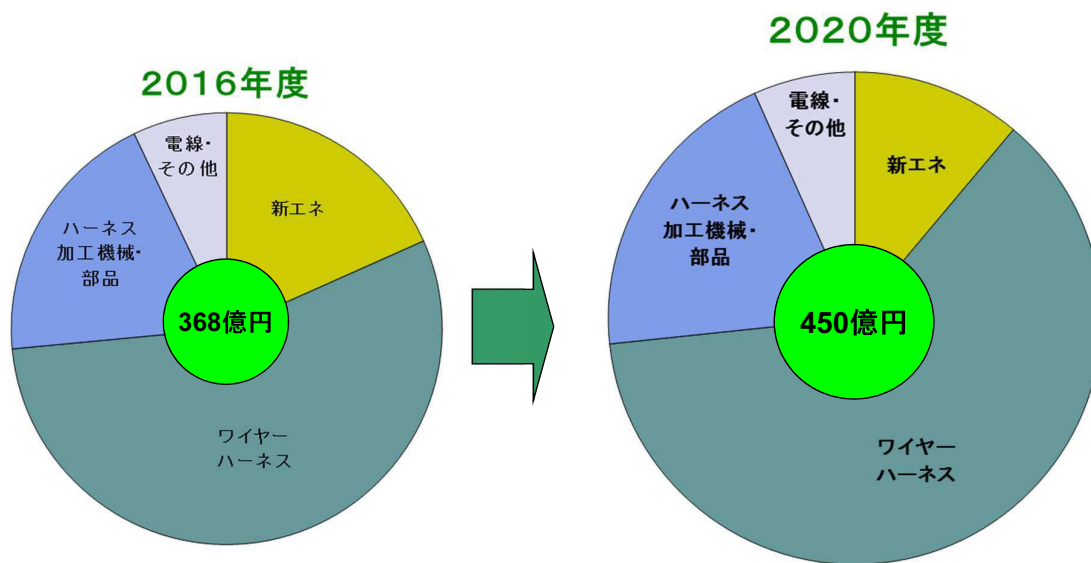
3. 経営体質の強化

- ・ 営業利益率の確保
- ・ グローバル人材の育成/活用
- ・ キャッシュフローの改善

オーナンバ株式会社

4

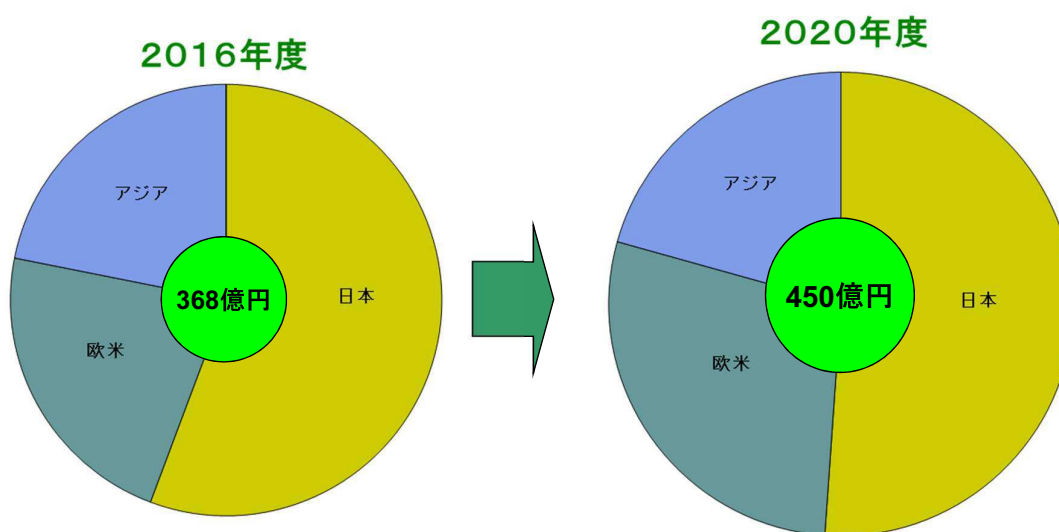
事業分野別販売目標



オーナンバ株式会社

5

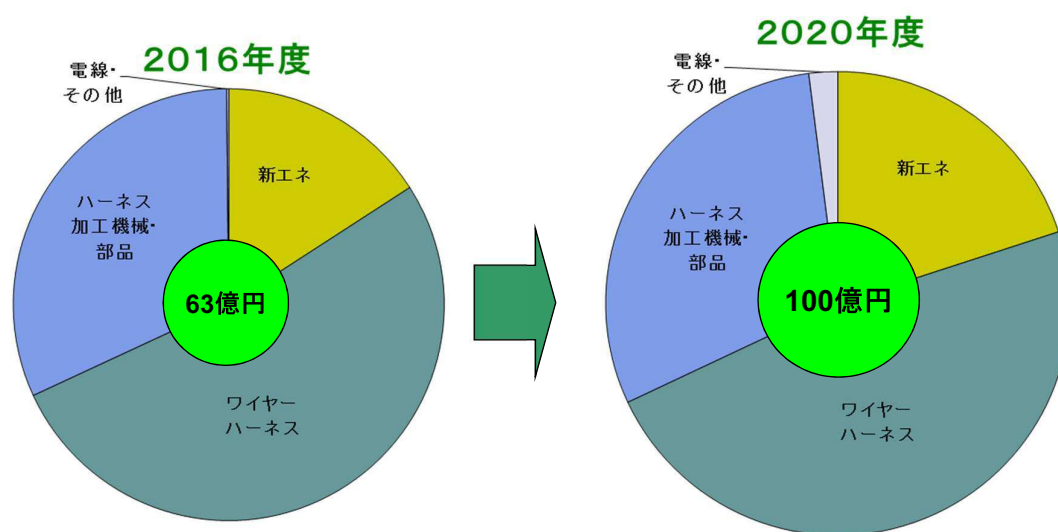
地域別販売目標



オーナンバ株式会社

6

新製品 / 新規顧客 分野別販売目標



オーナンバ株式会社

7

設備投資 / 研究開発費目標



設備投資累計 : 3,600百万円

研究開発費累計 : 1,400百万円

オーナンバ株式会社

8



新中期経営計画の目標値

	2016年度 実績		2020年度 目標
売上高	368億円		450億円
営業利益	12億円	⇒	23億円
営業利益率	3.3%		5.0%
ROE	△2.4%		8.0%
1株当り配当【予定】	10円		16円

注) 為替レート：1 US\$=110円

オーナンバ株式会社

9



本資料の将来予想に関する記述は、経済情勢や社会情勢の変化により、実際の業績と異なる場合があることをご承知おき下さい。

オーナンバ株式会社

10